日本基督教団　西宮公同教会　教会学校　西宮公同幼稚園　週報 No.597　2026 年 10 月 25 日(日)
(みんななかまさ！　通巻 No.1584／みんなのともだちはどろんことたいよう 通巻 No.763)

みんななかまさ!

〈 れいはいのプログラム 〉

しかい：まつもと　なつこ

１、しずかなこころ	
２、みんなで歌ううた	♪「パレード」P. 46
３、みんなでいのる	主のいのり P. 92
４、みんなで読むせいしょ	マタイによる福音書第５章３８－４８節
５、みんなで歌ううた	♪「弥勒世果報（みるくゆがふ）」P. 60
６、みんなで聞くおはなし	「まわる」かなざわ　けいこ
７、みんなで歌うさんびか	讃美歌２１３番♪「みどりのまきばに」P. 72
８、けんきん	♪「いまそなえる」P. 92
９、しずかなこころ	

＜今日の活動＞ バスケットボールであそぼう

〈 ほうこく 〉



　18日（日）は、「へいわ」でした。絵本「ぼくのくろねこ」（作・画：三浦太郎／こぐま社、2026年10月）を読んでくださいました。新刊の絵本でした。人をおどろかすねこのジュジュと、何に変身しても怖がらない男の子。その組み合わせが面白く、思わずくすっとしてしまいます。次は、何に変身するのかなと、ページをめくるのが楽しみになる絵本です。最後は鳥に変身して、ねこの飼えない男の子の家で仲良く暮らす姿に、ほっとしました。

　活動は、みんなで脱穀をしました。9月26日（土）に、丹波篠山市後川で、刈り取ってきた稲を、幼稚園の園舎の入口で、じっくり乾燥させ、いよいよ足踏み脱穀機の出番です。この足踏み脱穀機は、松本奈津子さんからお借りしているものです。ありがとうございます。足で踏むと、ブンブンと勢いよくい回る脱穀機。その力強さに驚きながら、みんなで稲の穂を当てていきました。ゴロゴロという音とともに、お米の粒がパラパラッと飛び散る様子が楽しかったです。また、このお米を精米して、みんなでいただく日が楽しみです。

〈 こどもといのる 〉

　運動会、みんな終わったかな。思いっきり走ったり、応援したり、全力を出し切ったあとは、さわやかな気分ですね。教会学校の時間も、エネルギッシュで、笑顔であふれています。体も心もかろやかに、明日からの1週間を、スタートできますように。　（まつもと　なつこ）

〈 おしらせ 〉

◇11月14日（土）は、毎年秋のお楽しみ「こうどうまつり」です！今年のタイトルは、「ぱぴぷぺぽオー！」。みんなで少しずつ準備を進めています。当日は、11時から、みなさんをお待ちしています。小学5年生以上のお友だちは、お手伝いも大歓迎です。一緒におまつりを盛り上げましょう！

　牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、45965枚から　**155枚**　集まりました。合計　**46120枚**　になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年10月18日（日）














GAP ATHLETIC
DEPT-27


























最新型
脱穀機
組合運合舎













三八『目には目を、歯には歯を』と言われていたことは、
あなたがたの聞いているところである。三九しかし、わた
しはあなたがたに言う。悪人に手向かうな。もし、だれ
かがあなたの右の頬を打つなら、ほかの頬をも向けてや
りなさい。四〇あなたを訴えて、下着を取ろうとする者に
は、上着をも与えなさい。四一もし、だれかが、あなたを
しいて一マイル行かせようとするなら、その人と共に二
マイル行きなさい。四二求める者には与え、借りようとす
る者を断るな。
四三『隣り人を愛し、敵を憎め』と言われていたことは、
あなたがたの聞いているところである。四四しかし、わた
しはあなたがたに言う。敵を愛し、迫害する者のために
祈れ。四五こうして、天にいますあなたがたの父の子とな
るためである。天の父は、悪い者の上にも良い者の上に
も、太陽をのぼらせ、正しい者にも正しくない者にも、
雨を降らして下さるからである。四六あなたがたが自分を
愛する者を愛したからとて、なんの報いがあろうか。そ
のようなことは取税人でもするではないか。四七兄弟だけ
にあいさつをしたからとて、なんのすぐれた事をしてい
るだろうか。そのようなことは異邦人でもしているではな
いか。四八それだから、あなたがたの天の父が完全であ
られるように、あなたがたも完全な者となりなさい。

